

目 次

研究論文

声楽家による長唄の模倣に見られる音響特徴	1
——音声の可視化とインタビューを通して——	

市 川 恵
中 野 武 史
志 村 洋 子
鹿 倉 由 衣
小佐川 心 子
今 川 恭 子

マイノリティへの教育から生成された加賀谷哲郎の音楽「療法」観	13
——領域「自立活動」の目標と内容を反映した音楽科教育——	

尾 崎 祐 司

林光の音楽教育論	25
——教研集会講師としての活動に焦点を当てて——	

山 本 耕 平

研究報告

学校の内と外の音楽行為の関連に関する一考察	37
——トマス・トゥリノによる音楽行為の分類を切り口として——	

西 田 治

書 評

檜下 達也 著	48
【器楽教育成立過程の研究】	

奈良教育大学名誉教授 安 田 寛

例会報告	50
------	----

【音楽教育学】投稿規定	66
-------------	----

編集後記

編集委員